

顔面表情解析に基づく製品の快適さの評価

嬉しい時、私たちは笑顔になる。一方、知り合いとすれ違った際にも、笑顔で挨拶をする。前者は感情的な笑顔、後者は社会的な笑顔である。表情に関する心理学的研究から、笑顔は口角の引き上げと頬の引き上げという、主に2つの顔面筋動作で構成されており、頬の引き上げは感情的な笑顔にのみ見られることが報告されている。

本研究では、製品に対するユーザの評価を測定する手法の一つとして、製品使用時のユーザの表情をリアルタイムで定量的に計測するためのプログラムと、表情データの評価・分析方法について検討している。笑顔や驚きなど、快感情を示す表情をとらえ、製品に対するユーザ評価を客観的に把握することを目的としている。

表情をリアルタイムで解析するソフトウェアとして、FaceAPI (seeingmachines社) を用いる。顔を撮影するカメラは、デジタルビデオカメラやwebカメラを用いる。



ソフトウェア:Face API (seeingmachine 社)

現在、学生と共に、上記システムの精度の検証などの作業を進めており、まだ基礎研究レベルの段階です。それでも興味を持ってくださる方は、お気軽にご連絡ください。



渡邊 伸行 准教授

学部：情報フロンティア学部 学科：心理情報学科
所属研究所：感動デザイン工学研究所
博士(心理学)。日本大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程修了。本学感動デザイン工学研究所特別研究員(KIT-PD)を経て、平成21年本学講師就任。平成28年現職。

Keyword

コミュニケーション／顔認知／表情解析